

2024

11

NOVEMBER
JAごとう
No.225



JAごとう



30頭の若雌が改良の成果を競い合う

地区和牛共進会

五島ルビーのブランディングに応える品質を

中玉トマト部会出荷会議

五島を農業で豊かな島にしたい！

甘藷収穫 道脇実喜夫さん

農業への思いを自らの言葉で発表

JA長崎県青年大会

秋空のもとで親睦と融和を図る

年金友の会ゲートボール大会

ポテカルゴ(掘り取り機)を使った甘藷の収穫(五島市長手町)



野口兼幸さんと「あいこ」号

寺脇鳳輝さんと「なつ」号

Grand Champion

2区

阿野光広さんと「さとみ」号

令和6年度 第17回 ごとう農協 地区別和牛共進会

30頭の若雌が改良の成果を競い合う

●「受精卵移植に加えゲノム育種価などの新しい技術を活用して今後、五島全体の牛の改良のスピードアップにつなげてもらえればと願います」



肉用牛



家永組合長から名誉賞の額章を贈られる「さとみ」号

第17回 ごとう農協 地区別和牛共進会審査結果

出品区分	褒章区分	地区	出品者	名号	父	祖父	曾祖父
1区 14ヶ月未満	優等賞主席	崎山	野口 兼幸	あいこ	金太郎3	美国桜	平茂晴
	優等賞2席	本山	山口 源二	はやと	美国桜	安福久	勝忠平
	優等賞3席	岐宿	安永 慎吾	はな	福之鶴	若百合	華春福
2区 14ヶ月以上 17ヶ月未満	優等賞主席	崎山	阿野 光広	さとみ	幸男	安福久	百合茂
	優等賞2席	本山	幸運ファーム株式会社	ほし	美国桜	華春福	勝忠平
	優等賞3席	福江	山下はるみ	きたひろ	紀多福	諒太郎	安福久
3区 17ヶ月以上 20ヶ月未満	優等賞主席	本山	寺脇 鳳輝	なつ	夏百合	美国桜	平茂勝
	優等賞2席	本山	佐々野 武	まり	若百合	安福久	百合茂
	優等賞3席	三井楽	林 文弘	りょうこ	諒太郎	安福久	忠富士

『第17回ごとう農協地区別和牛共進会』が10月4日、畜産事業所で開催されました。

JAごとうは、種牛能力と産肉能力の両方を兼ね備えた特色ある産地づくりを目的に「五島牛」の改良の成果を競い合う場として共進会を開催しています。

来年11月の長崎県和牛共進会に加え、令和9年8月には全国和牛能力共進会北海道大会が控えており、JAごとうでは、ブランド力の向上につながる大会への足掛かりとするものです。

今回は、管内9地区の畜産農家から生後20ヶ月未満の若雌牛30頭が出品されました。

審査は、月齢の範囲で1区から3区に分かれ、審査標準に沿って発育状況や体形のバランスなどを基に採点。各区域で個体審査と比較審査が行われました。

出品された牛は、どれも丹精込めて育てられた五島らしい体積に富んだ良牛ばかり。これには審査員も甲乙つけがたい様子で、各区ともに審査は難航しました。

優等賞主席に選ばれたのは、1区が崎山地区の野口兼幸さん



11頭の牛が出品された2区の個体審査。牛の立ち姿の良し悪しも重要で、いかに美しく見せるか、手綱を持つ手にも力が入ります。



「この子は、とても人懐っこくて可愛いんです」と話すのは、3区に出品した三井楽地区の山下良介さんと、喉を優しく撫でられ目を細める「さくらなでしこ」号。飼い主を心から信頼している様子が何とも微笑ましく感じられます。



審査も大詰め。審査員が採点表を持ち寄り協議。
「各区ともに甲乙つけがたい良牛ばかりで、審査も時間を要し難航しました」と後に審査員が話しました。

んの「あいこ」号で「体上線・体下線ともに平直で、体躯が充実してバランスがとれている」と評価されました。

2区では、同じく崎山地区の阿野光広さんの「さとみ」号。「牛の姿が鮮明でバランスが良く、体上線も非常に優れている。栄養度も最適で脂肪も少ない」と評価されました。

3区では、本山区の寺脇鳳輝さんの「なつ」号。「3区の中で最も種牛性に富んだ牛。輪郭鮮明で均称・資質に優れている」と評価されました。

こうして、優等賞主席に選ばれた3頭の中から名譽賞（グランドチャンピオン）に輝いたのが、2区の阿野光広さんの「さとみ」号。審査員も「優れた体積だけでなく、種牛性も兼ね備えたバランスの良い牛」と称賛しました。

審査報告では「五島らしい発育良好の牛が多く出品された一方で、栄養度の面で過肥な牛も含まれていることは今後課題として認識してほしい」とし「牧草の刈り遅れを無くすことで、多くのタンパク質を含む栄養価の高い牧草を与えることが重要」と呼びかけられました。また「今回出品

された牛は、これから五島地区の繁殖基盤を支えることになる。この牛たちの活躍に期待したい」と話しました。

家畜の冥福を祈念

畜魂祭

三井楽肉用牛生産部会は10月25日、三井楽ライスセンターの敷地内に建てられた慰霊碑を前に部会員やJA役員、関係機関から30名ほどが参列して畜魂祭を執り行いました。

畜魂祭は、人のために犠牲となつて死んでいった家畜たちへ敬意をもって御霊を慰めるものです。

参列者は、順番に玉串を捧げ家畜の冥福を祈りました。



慰霊碑の前に玉串を捧げる吉川久徳部会長。

五島ルビーのブランディングに応える品質を

●猛暑による高温障害も気温の低下とともに解消に向かう中、市場では五島ルビー本来の色付きと品質に期待を寄せています。



中玉トマト

9月27日より出荷を開始した中玉トマト部会は、10月2日に富江支店で出荷会議を開き、出荷計画と出荷規格について協議しました。

今年は、生産者6名が85㎡を栽培しており、8月から9月上旬まで随時苗が定植されました。その後、9月の高温と干ばつの影響で生育に不揃いが見られ、JAでは例年より小玉傾向にあるとしています。

収穫は9月末から来年6月頃まで続き総量86.7トンの出荷を計画しています。

会議に出席した大阪中央青果(株)と京都青果合同(株)、全農ながさきの担当者は「高温が続き、各地で収量が落ちている中で、11月には気温が



低下し樹勢も回復することで、出荷量も伸びてくると見ている」とした上で「五島ルビーは色付き品質良好で、予定より早く市場出荷を確保して有利販売に努めていく」として生産者へ味・品質・数量を伸ばしてほしいと呼びかけました。

(写真左上)中玉トマト部会の三谷勲部会長。昨年より続く夏の高温と干ばつに負けず品質の良いトマトの出荷を呼びかけました。
(写真上右)色付きが進むトマト。
(写真右)会議終了後行われた現地検討会。



五島を農業で豊かな島にしたい！

●「自分の畑で手塩にかけて育てた作物が立派な姿で土から現れたとき、これほど幸せなことはない」道脇さんは農業への思いをこう語りました。



甘藷

契約甘藷の収穫が最盛期を迎えました。

ここ長手町の道脇実喜夫さんの圃場では、ポテカルゴと呼ばれる掘り取り機を使った収穫が行われています。

作付け200㎡余りと、部会の中でも大きな面積を栽培する道脇さんにとって、ポテカルゴは掘り取りから選別・コンテナ詰め工程を機械に乗ったまま行える優れモノ。昨年、契約甘藷部会発足の翌年に導入しました。「甘藷の面積拡大には絶対に必要」と導入への迷いは無かったそうです。

使ってみると作業効率は、手掘りの3倍から5倍に感じられ、一緒に作業する家族の疲労も抑えられたといいます。



今後、300㎡まで面積を拡大したいという道脇さんは現在、甘藷のほかに葉たばこ350㎡、麦550㎡を経営。

平成29年に道脇農園として法人化以来、今では両親と奥さんに息子さんと従業員の6人で力を合わせて「五島の農業を豊かにして後世に伝えたい」と日々取り組んでいます。

(写真左上)ポテカルゴがゆっくりと進み、掘り起こされた芋がコンベアで上がっていきます。
(写真上中)上がってきた芋を選別してコンテナに詰める道脇さん。
(写真上右)掘り起こされた芋のつるを切る作業も座ってできます。
(写真右)一杯になったコンテナはトラックに積み込まれます。





令和6年度 **JA長崎県青年大会**

農業への思いを自らの言葉で発表

●発表を通して、JA青年組織活動の更なる発展を目指し、誇り高き青年農業者の情熱をもって、盟友の叡智と行動力を結集し、活力あるJA・地域づくりを展開する。

青年部活動



元田 駿

JAごとう経済部で青年部の事務局を担当しています。今回、JA長崎県青年大会に同行させていただきましたので紹介いたします。

私は、10月10日に長崎市で開催された『JA長崎県青年大会』に参加したJAごとう青年部の担当職員として同行させていただきました。

会場となったJA会館は、九州各地のJAから集まった若手農業者たちの熱気にあふれ、開会前から緊張感が漂っていました。

大会では、『JA青年の主張発表』と『JA青年組織活動実績発表』が行われ、全員が真剣な表情で、農業に対する思いや課題、未来への希望を自らの言葉で伝えていました。

五島代表で登壇した山中勇太郎さんも、持ち前の落ち着いた



(写真上)長崎市出島町にあるJA会館7階の会場。
(写真左)発表を行う山中勇太郎さん。体験を交えた内容に審査員も高評価。
(写真右)大会後、行われた親睦ボウリング大会

きと熱意で、自身の経験を踏まえた素晴らしい発表を披露しました。

他の代表者も個性豊かな発表で、誰もが聞き入るような瞬間が何度もありました。

審査の結果、五島代表は惜

しくも入賞には届きませんでしたが、審査員からも高く評価され、健闘が称えられました。結果発表の瞬間には会場に大きな歓声が沸き上がり、全員が互いの努力をたたえ合っていました。その姿に、私

は農業にかける若者たちの絆を強く感じました。

今回の経験は、私にとっても大きな学びとなり、地域の農業の未来を担う若い力をこれからも支えていこうと決意を新たにすると大会になりました。



地産地消

Aコープ浦桑店 **28周年生誕祭**

感謝の気持ちを込めて特別価格でご奉仕

●生誕28周年を迎えたAコープ浦桑店では日頃の利用者への感謝を込めた生誕祭を開催しました。



10月25日から27日までの3日間、JAごとうのAコープ浦桑店では、生誕28周年を記念する大創業祭を開催。日頃の利用者への感謝を表すとともに、これからの変わらぬご愛顧を祈念して、店内商品を生誕祭特別価格でご用意しました。

当日は多くのお客様が来店し、肉や野菜、Aコープ商品などを物色。いつもの商品が特別価格で買えるとあって3日間とも店内は大盛況の様子でした。

また、当日はカード会員様限定のガラポン抽選もご用意。1等は1万円分の商品券が当たるとあってこちらも長蛇の列ができていました。



お客様本位で安心をお届けする活動

●今年の元日、石川県能登地方を襲った大地震。その復旧のさなか9月には豪雨災害が襲いました。こうした度重なる災害は対岸の火事ではありません。LAへの期待が高まります。

LA下期対策会議が10月15日、本店で行われJA共済の普及推進を担うLA（ライフアドバイザー）職員の上期の活動経過と下半期に向けた活動方針を協議しました。

家永組合長は「能登半島の震災後、JA共済の意義と必要性が再認識される中で、五島にも大災害が無いとはいえない。皆で協力し合い組合員や地域の方々に必要な保障を届けて行ってほしい」と挨拶。

全共連長崎県本部の脊川本部長は「JA共済では、能登半島地震に対する共済金のお支払いは最終的に1700億円に達する見込みで、これは損保30

社の金額を超えるものです。被災地の方々からも、JA共済に加入して良かったという声が多く聞かれました。一方では、もう少し勤めてほしかったという声も聞かれます。今後もお客様本位で推進活動に取り組んでいただきたい」と激励しました。

LAより上期の活動内容と下期の取組み方針が発表され、お客様一人一人を大切に、組合員と地域の方々へ安心を届ける活動に取り組むことを確認しました。

最後に出席者全員による『ガンバロー三唱』が声高らかに唱和され、下期のLA活動がスタートしました。



挨拶の中でLAにねぎらいと期待の言葉を贈る家永組合長



上半期の振り返りと下期の取組みについて発表した山口雄輝さん（左）と三宅美喜さん。LAになって半年。苦労の中にもお客様に対する思いを語りました。



下期の活動に向けて激励する脊川本部長



出席者全員で『ガンバロー三唱』を唱和して会議が締めくくられました。

JAごとう年金友の会 ゲートボール大会



秋空のもとで親睦と融和を図る

●心配をよそに秋晴れに恵まれた今大会には、昨年より2チーム多い15チーム、総勢85名が参加。みなさん和気あいあいの中、元気にプレーしていました。

年金友の会

第21回ごとう農協年金友の会ゲートボール大会が10月21日、五島市大津みなと公園で開催され、上五島地区と下五島地区合わせて15チームが参加して熱戦を繰り広げました。

見事に優勝を果たしたのは、木場支部の籠淵チーム。次いで準優勝が同じく木場支部の年輪会チーム。第3位に本山支部の野々切Bチームが、敢闘賞に同じく本山支部の野々切Aチームが輝きました。

同大会は、農協の文化活動の一環として、ゲートボールを通じて農協への理解と会員の親睦、融和並びに健康増進を図ることを目的に毎年開催されています。



年金友の会の谷川昭一会長から優勝旗を受け取る籠淵チーム



優勝した籠淵チーム



準優勝の年輪会チーム



第3位の野々切Bチーム



敢闘賞の野々切Aチーム

2024 REIHOUTEN

麗宝展

ご来場ありがとうございました！

麗宝展が上五島地区で8月24日と25日に上五島支店で、下五島地区では10月26日と25日、本店の特設会場で開催されました。指輪やネックレスにピアス、腕時計やバッグに靴など多彩な商品が並ぶ会場では、来場者が目を輝かせてじっくりと品定めをしていました。修理・買取コーナーでは、大切なジュエリーのサイズ直しや、不要になった貴金属の買い取りを依頼する方々が多く見られました。



JAバンクもブースを出してキャンペーン活動

涼しくなって快適なお買い物
4回目となる「島空マルシェ」が10月5日、JAごとう産直市場「五島がうまい」前広場で開催されました。
ようやく涼しさを感じられるようになった会場には、お馴染みの美味しい食べ物の出店やキッチンカーが並びました。
先月まで、あまりの暑さに売れ行きが伸び悩んでいたアツアツの食べ物も今回は好調な様子



初出店のりんご飴は子どもたちに大人気



涼しくなった会場で気持ちよく食事や買い物を楽しむ来場者

で、多くの来場者がお目当ての商品を買い求めていました。
今回、初出店の「りんご飴」を売るお店は、子どもたちにも大人気で、美味しそうに頬張っていました。
「島空マルシェ」は毎月第1土曜日に開催しています。



JAバンク長崎 JAカード 新規申込特別企画

今なら! **新規のお申込みで
商品券※1,000円分
プレゼント!**

家族カードも
対象です!



※商品券は農協関連施設で
使用できる商品券です。



《お取扱期間》2024年4月1日(月)~2025年3月31日(月)

**JAカードとは、JAならではの特典を
備えたクレジットカードです。**



特典
1

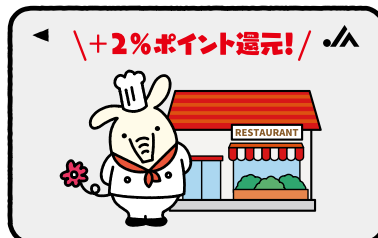
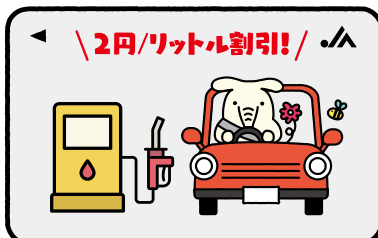
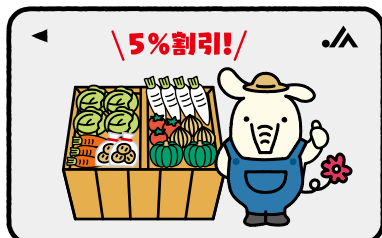
対象のJA直売所・ファーマーズ
マーケットでJAカードをご利用
いただくとご請求時に5%割引に!

特典
2

対象のJA-SSでJAカードを
ご利用いただくと、ご請求時に
2円/リットル割引に!

特典
3

直売所・給油所を除くJAグループ
の対象店舗のご利用で通常のボー
イントに加えて+2%ポイント還元!



●取扱の商品券は、JAによって異なります。 ●本企画は書面での申込を対象とし、WEB申込については対象外となります。 ●本人会員様の配偶者・親・子供(高校生を除く18歳以上)の方であれば家族カードの発行が可能です。なお、本人会員様が学生の場合は家族カードの発行はできません。
●家族カードの発行は3枚までとなります。

JAバンク長崎

詳しくはお近くのJA窓口へお問い合わせください。
(JA長崎せいひ、JAながさき県央、JA島原雲仙、JAながさき西海、JAごとう、JA壱岐市、JA対馬)

有害鳥獣による農作物等の被害を防ぐ活動について

近年、有害鳥獣による農作物等への被害が広域化しており、組合員の皆さまの営農活動にも少なからず影響を及ぼしていることと思います。

この被害を防ぐため、JAごとうの指導員による指導活動はもちろんのこと五島市・振興局等も様々な活動を行っておりますのでご紹介させていただきます。

～狩猟者免許の取得～

令和6年度狩猟免許試験（冬季）が下記の通り実施されます。

試験日程：令和7年1月26日（日）

試験会場：五島振興局

受付期間：令和6年11月11日（月）～12月13日（金）

※詳細は五島市役所または五島振興局へお問合せください。

～狩猟免許取得の助成～

狩猟者登録し有害鳥獣を捕獲する方の狩猟免許取得を支援しています。

助成額：わな免許の場合、取得費用（約4万円）の半額程度

※詳細は五島市役所農林課 畜産・鳥獣対策班へお問合せください。

～有害鳥獣捕獲報奨金～

有害鳥獣を捕獲した者に対し、下記の通り報奨金を支給しています。

支給金額：イノシシ・シカ 1頭 10,000 円（幼獣は 4,000 円）

（ジビエ処理加工施設搬入分は1頭 12,000 円）

クリハラリス 免許あり 1匹 1,800 円

免許なし 1匹 800 円

その他支援もございますので、詳しくは五島市役所農林課 畜産・鳥獣対策班へお問合せ下さい。



第24回 JAごとう 農業まつり

届けよう！五島の農業ごとうの力

JAごとう本店特設会場

11/30 **土**・12/1 **日**

10:00~16:00

9:00~15:00

主な催しもの

- 農産物コンクール ●農産物即売（直売所内）
- 畜産物即売 ●米即売 ●農機・自動車展示会
- 電器展示会 ●Aコープ商品展示会 ●産直果物即売
- 露店販売 ●ポイントラリー
- ポップコーンプレゼント
- 大型トラクター試乗（記念写真プレゼント）
- JA共済ブース ●JAバンクブース
- 組合員加入促進ブース
- ステージイベント各種



☎ 0959-72-6211 fax 0959-72-3077

会場のご案内



※駐車場は準備いたしておりますが、満車の際はご入場を制限させていただく時間帯がございます。なにとぞ、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

主催:ごとう農業協同組合 各生産部会 青年部 女性部 協賛:五島振興局 五島市 新上五島町 全農長崎本部

12月15日は 上五島で農業まつい

時間 9:00～13:00

- 冬季電化ショー等合同展示会 ● 農産物加工品評会
- ガス器具・農業機械展示即売会 ● 「五島牛」「五島美豚」即売会
- 地元業者特産品即売会 ● 地元野菜即売会 ● バルーンアート
- 子供お祭り広場（ちびっ子エアロビクス・ゴーライザーショー他）
- 龍踊り ● 餅まき

合同展示会は農業まつい当日の9時～15時
前日の12月14日（9時～17時）も開催いたします

場所：新魚目総合体育館

※例年と会場が異なります。お間違えのないようお願いします。

令和六年度第七回理事会

令和六年十月二十九日（火）開催

次第

1 議案事項

議案 No. 1 職員就業規則の一部変更（案）について

※可決・承認された

議案 No. 2 固定資産の取得について

※可決・承認された

議案 No. 3 借入金及び貸付金の審査について

※可決・承認された

議案 No. 4 貸付金（理事との利益相反取引）の審査について

※可決・承認された

議案 No. 5 営農生産委員の役割変更について

※可決・承認された

議案事項 その他

2 報告事項

報告 No. 1 主な事業経過と行事予定について

報告 No. 2 主要事業9月末計画と実績について

報告 No. 3 産直市場「五島がうまい」9月末実績について

報告 No. 4 令和6年9月末食肉販売実績について

報告 No. 5 令和6年10月県内家畜市場市況について

報告 No. 6 第17回ごとう農協地区別和牛共進会の結果について

報告 No. 7 固定資産の入札結果について

報告 No. 8 令和6年度第2四半期内部監査実施状況について

報告 No. 9

報告事項 第24回JAごとう農業まつりについて

その他

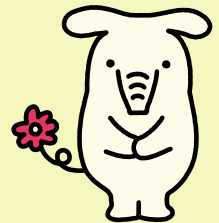
令和6年11月より

新たなシステムで窓口業務を実施します！

平素より当JAをご利用いただき誠にありがとうございます。
当JAでは、JAバンクのシステム更改に伴い、令和6年
11月より順次、新たなシステムで窓口業務を実施いたし
ます。

**システム更改後しばらくの間は、従来よりも処理に
お時間をいただく場合がございますがご容赦ください。**

お客様にはご不便・ご迷惑をおかけして大変申し
訳ございませんが、何卒よろしくお願いいたします。



施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
☎0959-72-6214

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを
社会保険労務士へ相談してみませんか？
開催日 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)
開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40
3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

※相談にあたっては事前のお申込みが必要です。

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
☎0959-72-6212



青島 浄倫会館
誠意と真心でご奉仕いたします
事前のご相談も承ります

株式会社 JAごとう葬祭

【本店】
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場

五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1

電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922

営業時間：9時～18時30分

9時～19時(7・8月)

※農家レストランは10時30分～14時(予約については別途)

休業日：棚卸日(9/末、3/末) 年始(1/1・2・3)

編集 後記

今月は地区別共進会が開催されました。昨年までは各地区ごとに開催していた同会ですが、今年度は全地区一堂に介しての開催となりました。初めて共進会に取材で訪れた際は、どの牛も同じように見え、優劣の差がはっきりと分からなかった私ですが、何度か共進会やせりなどを取材させてもらい、だんだんとその優劣が分かるのではないかと自分の中で予想をしつつ取材に臨んだものの、審査結果がでてみると自分の予想と全然違い、残念ながら未熟さを思い知る結果となりました。今後の取材を通して、牛だけでなく、農畜産物を見る「目」を育てていければと思います。

(長瀧 俊一)



●JAごとうNo.225 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211
●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。